

## 礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

## セル ガイド

- ① 祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ② 互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ ディポジションの分かち合いをします。
- ④ セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

## 家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族のでいいのです。

- ① この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと？
- ② この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか？（または誉めたいですか？）1つだけ。
- ③ 聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか？
- ④ 互いの必要のために祈りましょう。

# デーヴォ ガイド



**2020.10.5-11**

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

## L T G ガイド

- ① お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。（2～3つ）
- ② 1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③ 礼拝メッセージの分かち合いをします。  
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディポジションの分かち合い（なるべく短く）
- ④ 預言の祈り（主の御心を宣言して祈り）をします。

42:13 しかしあなたがたが、『私たちはこの国にとどまらない。』と言って、あなたがたの神、主の御声を聞かず、

42:14 『いや、エジプトの国に行こう。あそこでは戦いに会わず、角笛の音も聞かず、パンにも飢えることがないから、あそこに、私たちは住もう。』と言っているのなら、

42:15 今、ユダの残りの者よ、主のこばを聞け。イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。『もし、あなたがたがエジプトに行こうと堅く決心し、そこに行って寄留するのなら、

42:16 あなたがたの恐れている剣が、あのエジプトの国であなたがたに追いつき、あなたがたの心配しているききんが、あのエジプトであなたがたに追いつき、あなたがたはあそこで死ぬ。』

42:17 エジプトに行ってそこに寄留しようと決心した者たちはみな、そこで剣とききんと疫病で死に、わたしが彼らに下さわがわいののがれて生き残る者はいない。』

42:18 まことに、イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。『わたしの怒りと憤りが、エルサレムの住民の上に注がれたように、あなたがたがエジプトに行くとき、わたしの憤りはあなたがたの上に注がれ、あなたがたは、のろいと、恐怖と、ののしりと、そしりになり、二度とこの所を見ることができない。』

42:19 ユダの残りの者よ。主はあなたがたに『エジプトへ行ってはならない。』と仰せられた。きょう、私があなたがたにあかしたことを、確かに知らなければならない。

42:20 あなたがたは迷い出ている。あなたがたは私をあなたがたの神、主のもとに遣わして、『私たちのために、私たちの神、主に祈り、すべて私たちの神、主の仰せられるとおりに、私たちに教えてください。私たちはそれを行いません。』と言ったのだ。

42:21 だから、私は、きょう、あなたがたに告げたのに、あなたがたは、あなたがたの神、主の御声を聞かず、すべてそのために主が私をあなたがたに遣わされたことを聞かなかった。

42:22 だから今、確かに知れ。あなたがたは、行って寄留したいと思っているその所で、剣とききんと疫病で死ぬことを。」

神のこばに聞き従わないで、結局民はバビロニアに捕らえられて行ったのですが、残った者までもが神に聴き従わないで、人間的な判断をくだすかも知れない状況でした。人間とはこれほどまでに愚かであって、神に従いつら性質であることを知っておくべきでしょう。

その要因は人間の知恵にあります。外交的に考えて、国際情勢を見ても、エジプトに助けを求めるとが有効と判断されたのでした。学者のように知識のある者もいたでしょう。しかしそれは神の御心ではなかつたのです。

この世の知識をどんなに持っているても、神に従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は抜おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 6日 火曜

### エレミヤ

43:1 エレミヤはすべての民に、彼らの神、主のことばを語り終えた。それは彼らの神、主が、このすべてのことばをもって彼を遣わされたものであった。

43:2 すると、ホシャヤの子アザルヤと、カレアハの子ヨハナンと、高ぶった人たちはみな、エレミヤに告げて言った。「あなたは偽りを語っている。私たちの神、主は『エジプトに行って寄留してはならない。』と言わせるために、あなたを遣わされたのではない。

43:3 ネリヤの子バルクが、あなたをそそのかして私たちに逆らわせ、私たちをカルデア人の手に渡し、私たちを死なせ、また、私たちをバビロンへ引いて行かせようとしているのだ。」

43:4 カレアハの子ヨハナンと、すべての将校と、すべての民は、「ユダの国にとどまれ。」という主の御声に聞き従わなかった。

43:5 そして、カレアハの子ヨハナンと、すべての将校は、散らされていた国々からユダの国に住むために帰っていたユダの残りの者すべてを、

43:6 男も女も子どもも、王の娘も、それに、侍従長ネブザルアダンが、シャファンの子アヒカムの子ゲダルヤに託したすべての者、預言者エレミヤと、ネリヤの子バルクをも連れて、

43:7 エジプトの国に行った。彼らは主の御声に聞き従わなかったのである。こうして、彼らはタフパヌヘスまで来た。

43:8 タフパヌヘスで、エレミヤに次のような主のことばがあった。

43:9 「あなたは手に大きな石を取り、それら



を、ユダヤ人たちの目の前で、タフパヌヘスにあるパロの宮殿の入口にある敷石のしっくいの中に隠して、

43:10 彼らに言え。イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。見よ。わたしは人を送り、わたしのしもべバビロンの王ネブカデレザルを連れて来て、彼の王座を、わたしが隠したこれらの石の上に据える。彼はその石の上に本営を張ろう。

43:11 彼は来てエジプトの国を打ち、死に定められた者を死に渡し、とりこに定められた者をとりこにし、剣に定められた者を剣に渡す。

43:12 彼はエジプトの神々の宮に火をつけて、それらを焼き、彼らをとりにする。彼は牧者が自分の着物のしらみをつぶすようにエジプトの国をつぶして、ここから無事に去って行こう。

43:13 彼はエジプトの国にある太陽の宮の柱を砕き、エジプトの神々の宮を火で焼こう。」

エレミヤの預言を聞いても、まだエジプトに頼ろうとする人は、神の試練を受けたくない思いであったでしょう。少しでも安全な方を選びたかったのです。その結果は、結局エジプトの苦難でありました。どんなに強大な国でも、人間的なものに頼るなら、このように悲惨な結果になってしまうのです。

神からの懲らしめがあるなら、信頼してそれを受けましょう。神の御心が示されているなら、人間的な逃げを考えるのではなく、主の導きに信頼していきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 7日 水曜

### エレミヤ

44:1 エジプトの国に住むすべてのユダヤ人、すなわちミグドル、タフパヌヘス、ノフ、およびパテロス地方に住む者たちについて、エレミヤにあったみことばは、次のとおりである。

44:2 「イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。『あなたがたは、わたしがエルサレムとユダのすべての町に下したあのすべてのわざわいを見た。見よ。それらはきょう、廃墟となって、そこに住む者もない。

44:3 それは、彼らが悪を行なってわたしの怒りを引き起こし、彼ら自身も、あなたがたも先祖も知らなかったほかの神々のところに行き、香をたいて仕えたためだ。

44:4 それでわたしはあなたがたに、わたしのしもべであるすべての預言者たちを早くからたびたび送り、どうか、わたしの憎むこの忌みきらうべきことを行なわないように、と言ったのに、

44:5 彼らは聞かず、耳も傾けず、ほかの神々に香をたいて、その悪から立ち返らなかった。44:6 それで、わたしの憤りと怒りが、ユダの町々とエルサレムのちまたに注がれて燃え上がり、それらは今日のように廃墟となり荒れ果ててしまった。』

44:7 それで今、イスラエルの神、万軍の神、主は、こう仰せられる。『あなたがたは自身に大きなわざわいを招こうとしているのか。なぜユダの中から男も女も、幼子も乳飲み子も断ち、残りの者を生かしておかないようにするのか。

44:8 なぜ、あなたがたの手のわざによってわたしの怒りを引き起こし、寄留しに来たエジ



プトの国でも、ほかの神々に香をたき、あなたがた自身を断ち滅ぼし、地のすべての国の中で、ののしりとなり、そしりとなるうとするのか。

44:9 あなたがたは、ユダの国とエルサレムのちまたで行なったあなたがたの先祖の悪、ユダの王たちの悪、王妃たちの悪、あなたがたの悪、妻たちの悪を忘れたのか。

44:10 彼らは今日まで心碎かれず、恐れず、わたしがあなたがたとあなたがたの先祖の前に与えたわたしの律法と定めに進まなかった。』

エジプトを頼ってそこに寄留した人々は、自分たちの罪がこの苦難を引き起こしたのだということをおぼえていました。それでエレミヤを通して神様が語られたのです。

私達も、もし苦難の中にあるなら、それがなぜ引き起こされたのかを知りましょう。人と比べての良し悪しではなく、神様の御心としてどうであったかを教えていただきましょう。

そうすれば、人間的な知恵によって解決できるのだという幻想から開放されるでしょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 8日 木曜

### エレミヤ



44:11 それゆえ、イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。『見よ。わたしは、わたしの顔をあなたがたからそむけて、わざわざいを下し、ユダのすべての民を断ち滅ぼさう。

44:12 わたしは、寄留しにエジプトの国へ行くことと決心したユダの残りの者を取り除く。彼らはみな、エジプトの国で、剣とききんに倒れて滅びる。身分の低い者も高い者もみな、剣とききんで死に、のろい、恐怖、ののしり、そしりとなる。

44:13 わたしは、エルサレムを罰したと同じように、エジプトの国に住んでいる者たちを、剣とききんと疫病で罰する。

44:14 エジプトの国に来てそこに寄留しているユダの残りの者のうち、のがれて生き残る者、帰って行って住みたいと願っているユダの地へ帰れる者はいない。ただのがれる者だけが帰れよう。』

44:15 すると、自分たちの妻がほかの神々に香をたいていることを知っているすべての男たちと、大集団をなしてそばに立っているすべての女たち、すなわち、エジプトの国とパテロスに住むすべての民は、エレミヤに答えて言った。

44:16 「あなたが主の御名によって私たちに語ったことばに、私たちは従うわけにはいかない。

44:17 私たちは、私たちの口から出たことばをみな必ず行なって、私たちも、先祖たちも、私たちの王たちも、首長たちも、ユダの町々やエルサレムのちまたで行なっていたように、天の女王にいけにえをささげ、それに注ぎの

ぶどう酒を注ぎたい。私たちはその時、パンに飽き足り、しあわせでわざわざに会わなかったから。

44:18 私たちが天の女王にいけにえをささげ、それに注ぎのぶどう酒を注ぐのをやめた時から、私たちは万事に不足し、剣とききんに滅ぼされた。」

44:19 「私たち女が、天の女王にいけにえをささげ、それに注ぎのぶどう酒を注ぐとき、女王にかたどった供えのパン菓子を作り、注ぎのぶどう酒を注いだのは、私たちの夫と相談せずにしたことでしょうか。」

神に従わなかったことによる苦難であるのに、それを忘れて、勝手な判断でエジプトに頼る人々の言い分です。以下に神に従わなくなってしまった人々の現状が表されています。

ひとつには、「私たちの口から出たことばをみな必ず行なって…」というように、それが誠実であるかのような言い分です。もう一つは、「天の女王にいけにえをささげ、それに注ぎのぶどう酒を注ぐのをやめた時から、私たちは万事に不足し、剣とききんに滅ぼされた。」というものです。

そこには自分たちの価値観、欲得しかありません。神に従わない理由を、人間はいくらでも思いつくでしょう。しかし、どんな理由が思い浮かんでも意味がありません。神様に従うかどうかなのです。従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



44:20 そこでエレミヤは、男女のすべての民と、彼に口答えたすべての民に語って言った。

44:21 「ユダの町々やエルサレムのちまたで、あなたがたや、あなたがたの先祖や、王たちや、首長たち、それに一般の人々がいけにえをささげたことを主は覚え、心に思い浮かべられたのではないか。

44:22 主は、あなたがたの悪い行ない、あなたがたが行なったあの忌みきらうべきことのために、もう耐えられず、それでああなたがたの国は今日のように、住む者もなく、廃墟となり、恐怖、のしりとなった。

44:23 あなたがたがいけにえをささげ、主に罪を犯して、主の御声に聞き従わず、主の律法と定めとあかしに歩まなかったために、あなたがたに、このわざわいが今日のように来たのだ。」

44:24 ついで、エレミヤは、すべての民、すべての女に言った。「エジプトの国にいるすべてのユダの人々よ。主のことばを聞け。

44:25 イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。『あなたがたとあなたがたの妻は、自分たちの口で約束したことをその手で果たせ。あなたがたは、私たちは天の女王にいけにえをささげ、それに注ぎのぶどう酒を注ぐと誓った誓願を、必ず実行すると言っている。では、あなたがたの誓願を確かに果たし、あなたがたの誓願を必ず実行せよ。』

44:26 それゆえ、エジプトの国に住むすべてのユダの人々。主のことばを聞け。『見よ。わたしはわたしの偉大な名によって誓う。主は仰せられる。主は仰せられる。』

土において、神である主は生きておられると言って、わたしの名がユダヤ人の口になえられることはもうなくなる。

44:27 見よ。わたしは彼らを見張っている。わざわいのためであって、幸いのためではない。エジプトの国にいるすべてのユダヤ人は、剣とききんによって、ついには滅び絶える。

44:28 剣をのがれる少数の者だけが、エジプトの国からユダの国に帰る。こうして、エジプトの国に来て寄留しているユダの残りの者たちはみな、わたしのと彼らのと、どちらのことばが成就するかを知る。

44:29 これがあなたがたへのしるしである。主の御告げ。わたしはこの所であなたがたを罰する。それは、あなたがたにわざわいを下すというわたしのことばは必ず成就することをあなたがたが知るためである。』

44:30 主はこう仰せられる。『見よ。わたしは、ユダの王ゼデキヤを、そのいのちをねらっていた彼の敵、バビロンの王ネブカデレザルの手に渡したように、エジプトの王パロ・ホフラをその敵の手、そのいのちをねらう者たちの手に渡す。』

間違った約束であるのに、誠実でもあるかのように、それを果たそうとする人々に対して、まことの神に誠実を果たすように求めておられます。また天の女王にいけにえをささげる行為に対しては、それを実行することで各局滅びるのだということも明言されています。

エジプトは滅ぼされるのですから、頼りになりません。同様に、この世のどんなものに頼っても、この世のものは滅び行くのですから、頼りになりません。永遠の神である主に頼りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 10日 土曜

### エレミヤ



45:1 ネリヤの子バルクが、ヨシヤの子、ユダの王エホヤキムの第四年に、エレミヤの口述によってこれらのことばを書物に書いたときに、預言者エレミヤが彼に語ったことばは、こうである。

45:2 「バルクよ。イスラエルの神、主は、あなたについてこう仰せられる。

45:3 あなたは言った。『ああ、哀れなこの私。主は私の痛みに悲しみを加えられた。私は嘆きで疲れ果て、いこいもない。』

45:4 あなたが主にこう言うので、主はこう仰せられる。『見よ。わたしは自分が建てた物を自分でこわし、わたしが植えた物を自分で引き抜く。この全土をそうする。

45:5 あなたは、自分のために大きなことを求めるのか。求めるな。見よ。わたしがすべての肉なる者に、わざわいを下すからだ。・・主の御告げ。・・しかし、わたしは、あなたの行くどんな所でも、あなたのいのちを分捕り物としてあなたに与える。』」

バルクはエレミヤの預言を筆記した、一番弟子でした。彼もまたエレミヤの苦悩を感じて、相当なストレスの中にあつたのです。「私は嘆きで疲れ果て、いこいもない。」というのは、まさにエレミヤと同じ思いでしょう。

それに対して神様は、「自分のために大きなことを求めるのか。求めるな。」と、仰せになりました。自分のことは後回しに考えよということです。

そのようなことを神様から言われるというのは、なんと可哀想なことかと、多くの人は思うことでしょう。しかし、主は「いのちを…与える」と約束してくださいました。主の慈しみの中にあつてのことなのです。

ある人々は、このように主から献身を求められる

ことを幸せと思います。それは信仰の激励でもあるのです。

クリスチャンなら主のみわざのために役立つことを願うでしょう。そのためには我慢や苦勞も必要です。そのような期待を主からかけていただけるのは喜びなのです。主はちょうど良い十字架を各自に背負わせてくださる方ですから、安心して自分に与えられた役割を果たしてゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は抜おうとしておられますか）

④この世にあつて何を実践しますか？



46:1 諸国の民について、預言者エレミヤにあった主のことは。

46:2 エジプトについて、すなわちユーフラテス河畔のカルケミシュにいたエジプトの王パロ・ネコの軍勢について。ヨシヤの子、ユダの王エホヤキムの第四年に、バビロンの王ネブカデレザルはこれを打ち破った。

46:3 「盾と大盾を整えて、戦いに向かえ。

46:4 騎兵よ。馬に鞍をつけて乗れ。かぶとを着けて部署につけ。槍をみがき、よろいを着よ。

46:5 何ということか、この有様。彼らはおののき、うしろに退く。勇士たちは打たれ、うしろも振り向かず逃げ去った。恐れが回りにある。・・・主の御告げ。・・・

46:6 足の速い者も逃げるができない。勇士たちものがるができない。北のほう、ユーフラテス川のほとりで、彼らはつまずき倒れた。

46:7 ナイル川のようにわき上がり、川々のように寄せては返すこの者はだれか。

46:8 エジプトだ。・・・ナイル川のようにわき上がり、川々のように寄せては返す。彼は言った。『わき上がって地をおおい、町も住民も滅ぼしてしまおう。』

46:9 馬よ、上れ。戦車よ、走れ。勇士たちよ、出陣だ。盾を取るクシュ人、プテ人、弓を引き張るルデ人よ。

46:10 その日は、万軍の神、主の日、仇に復讐する復讐の日。剣は食らって飽き、彼らの血に酔う。北の地、ユーフラテス川のほとりでは、万軍の神、主に、いけにえがささげられる。



46:11 おとめエジプトの娘よ。ギルアデに上って乳香を取れ。多くの薬を使ってもむなし。あなたはいやされない。

46:12 国々は、あなたの恥を聞いた。あなたの哀れな叫び声は地に満ちた。勇士は勇士につまずき、共に倒れたからだ。」

神への反逆の報いとして受けるべき懲らしめを嫌がり、エジプトに頼っていたイスラエルの人々は、結局エジプトが負けたことで希望が絶たれました。

「諸国の民について」とあるように、これは全世界的な規模の出来事でした。そしてそれは普遍的なことでもあります。すなわち私たちすべての人生なのです。罪から来る結果は引き受けましょう。そこに主の教育があり、同時に主の回復があるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

